

まちの財政

どうなっているの？



大規模事業が実施されていますが、今後も大丈夫なの？



3年前倒しで「18%未満」を達成！

実質公債費比率が18%以上になると、県の許可がなければ借金ができなくなり、「起債許可団体」となります。つまり、一人前の団体として認めてもらえないわけです。

このため本町では、平成19年2月に「越前町公債費負担適正化計画」を策定し、平成24年度決算までに実質公債費

比率を「18%未満」に引き下げることができました。この計画に基づき、金利の低い借金への借換えや、職員削減、経常経費の節減などによる歳出削減に取り組み、財政に余裕ができた場合には、借金を繰上げて返済するなど、借金の借入と返済を管理しながら借金の残高を減らしてきました。この結果、計画していた平成24年度決算を待たずして目標であった「18%未満」を達成することができました。

合併後に建設した朝日中学校や鯖江丹生消防組合丹生分署、現在実施している人工芝ホッケー場建設や各地区の「コミュニティセンター」建設などの大規模事業も「越前町公債費負担適正化計画」に基づいて計画的に実施されています。このため、実質公債費比率が大幅に悪化したり、事業に要する借金によって、町全体の借金が大幅に増加することはありません。

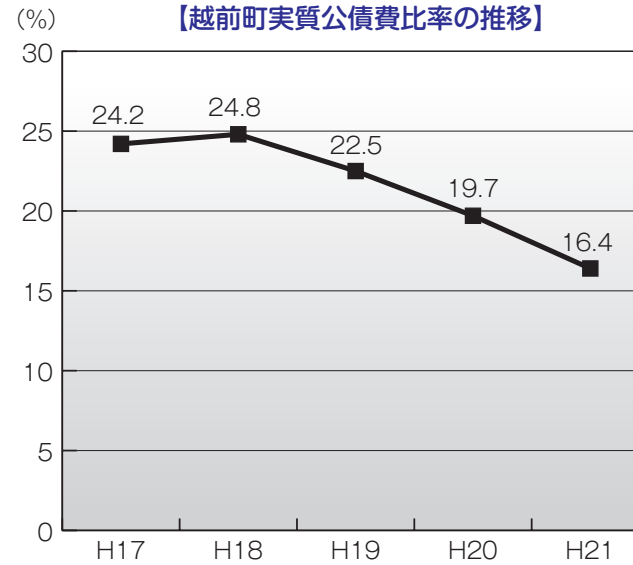


実質公債費比率が16.4%に

実質公債費比率とは、標準的に町に入るお金のうち、何%が借金の返済に使われているかの比率です。この比率が高いということは、借金が町財政を圧迫していることを意味します。

越前町は平成18年度決算において、この比率が「24.8%」と北陸地方で一番高くなり、町民の皆さんには大変ご心配をおかけしました。しかし、平成21年度決算では、その比率が「16.4%」と大きく改善し、ピーク時に比べ、8.4ポイント減少しました。

【越前町実質公債費比率の推移】



【歳出削減の主な内容】

(平成21年度までの削減効果額)

- 人件費の削減効果額……………約2億5,200万円
- 施設の統廃合や民営化などによる物件費・維持補修費の削減効果額……………約6億5,600万円

(将来的な削減効果額)

- 繰上償還や、金利の低い借金への借換えによる後年度公債費利子の削減効果額……………約5億2,500万円 (H18～H21繰上償還総額 約18億5,600万円) (低利な起債への借換え総額 約18億5,800万円)

借金は61億円減少

町の借金である地方債の現在高は、平成21年度末には、約30.3億4,700万円となり、平成17年度末と比べると約61億6,400万円減少しています。

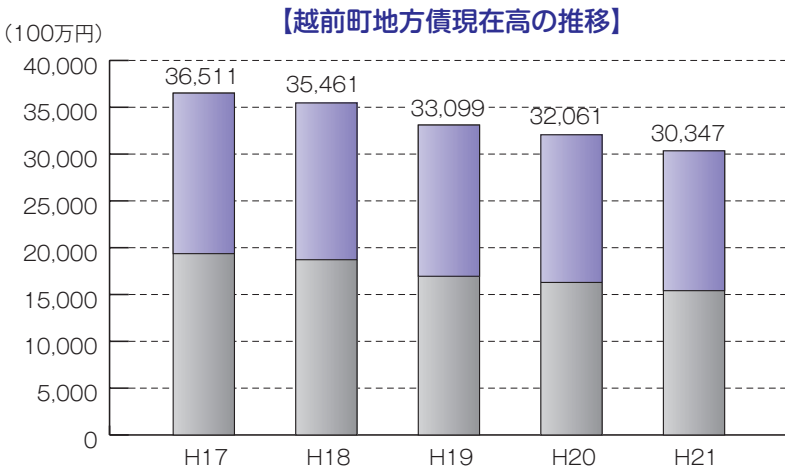
これは、約18億円にも上る借金の繰上償還や、計画的な事業の実施により、新たな借金を抑えたことによるものです。

じゃあ、まちの財政は今、健全なの？



財政の健全度合いを計るための指標に「健全化判断比率」という指標があります。この指標は毎年議会に報告し、町民の皆さんにも公表することになっています。

それぞれの指標には基準値がありその基準値を上回ると財政状況がよくなるといって、起債制限などのペナルティを課されることとなります。本町の場合は、現在のところ全指標で基準値を下回っているので、健全な状態です。



指標	平成21年度決算	早期健全化基準値
実質赤字比率	黒字	13.57%
連結実質赤字比率	黒字	18.57%
実質公債費比率	16.4%	25.0%
将来負担比率	123.1%	350.0%

健全化判断比率

公営企業会計	平成21年度決算	経営健全化基準値
簡易水道事業	資金不足なし	20.0%
公共下水道事業	資金不足なし	
集落排水事業	資金不足なし	
上水道事業	資金不足なし	
国民宿舎事業	資金不足なし	
国民健康保険病院事業	資金不足なし	

資金不足比率



用語の解説

- 実質赤字比率**とは……………一般会計などにおける標準的な収入に対する赤字の割合を表します。越前町は赤字ではなく黒字です。
- 連結実質赤字比率**とは……………全ての会計における標準的な収入に対する赤字の割合を表します。越前町は全ての会計が黒字です。
- 実質公債費比率**とは……………標準的な収入に対する当該年度の借返済額の割合を表します。この比率が高まると、自由に使えるお金が少なくなり、住民サービスの低下をまねく恐れがあります。越前町は基準値を下回っていますが、まだ高い状況にあるため、今後も新たな起債(借金)発行の抑制や、高金利起債の繰上償還などを計画的におこない、この比率を下げていきます。
- 将来負担比率**とは……………標準的な収入に対する全会計における借入金(地方債)や契約などで支払いを約束したものの割合を表します。この比率が高くなるほど、将来財政を圧迫する可能性が高くなります。
- 資金不足比率**とは……………公営企業における料金収入などの規模に対する資金不足額の割合を表します。越前町は全ての会計で資金不足ではありません。